



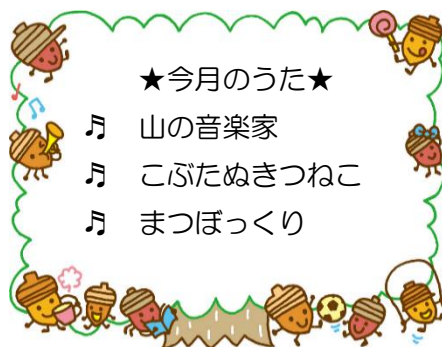
なでしこだより

令和8年度
済生会今治医療福祉センター
なでしこ保育所

少しずつですが日が暮れるのが早くなり秋の訪れを感じるこの頃。クラス移行にご協力いただいたこと、また、運動会ではたくさんのご参加をいただきましたこと心より感謝申し上げます。日々成長している子ども達のために、保育目標として、豊かな感性や脳の発達を促す五感を育てる保育を引き続き取り入れていきたいと思っています。

◆10月の行事予定

- 1日(木) 身体計測
- 9日(金) 避難・消火訓練
- 14日(水) 不審者対応訓練
- 22日(木) 誕生会
- 25日(日) 済生会フェア
- 30日(金) ハロウィン遠足
ハロウィンパーティー



★今月のうた★

- ♪ 山の音楽家
- ♪ こぶためきつねこ
- ♪ まつぼっくり

●11月の行事予定

- 2日(月) 身体測定
- 5日(木) リハーサル(1回目)
- 12日(木) 避難・消火訓練
- 18日(水) リハーサル(2回目)
- 19日(木) 不審者対応訓練
- 20日(金) 誕生会
- 28日(土) おたのしみ発表会

保育所は、保育所保育指針を基に毎年計画を立てています。一人ひとりが遊びや生活の中からたくさんの経験をし、年齢や月齢、個性に沿った成長ができるよう日々の積み重ねを大切にしています。

【★10月保育のわらい：ひよこ組】

ハイハイ・つかまり立ち・一人歩き等、個々の発達に合わせてのびのびと体を動かす。

【★10月保育のわらい：いす組】

戸外遊びや散歩を通して、秋の自然に親しみを持つ。

【★10月保育のわらい：うさぎ組】

秋の自然に触れながら、戸外で体を動かして遊ぶことを楽しむ。

【★10月保育のわらい：ぱんだ組】

保育者や友達と、言葉でのやりとりを楽しむ。



【第5回 済生会フェア】について。

10月25日(日)10時～15時、済生会今治病院で開催されます。

『なでしこフェスティバル』と名付けて保育所のブースでは、子どもも大人も楽しめる内容をご用意しました。お楽しみに…！ また、済生会今治老人保健施設「希望の園」4階のホールには、子ども達が製作した、かわいいどんぐり達がコロコロと壁面構成になって会場を盛り上げていますので、お時間がある皆さんは、是非お立ち寄りくださいませ。職員一同お待ちしております…!!



【保育における五感とは？】★乳幼児期に刺激体験させたい「遊び」と「環境」

●視覚 ●聴覚 ●嗅覚 ●味覚 ●触覚 のこと。

どんどん外の世界に出て自然の中に身をおく経験することは、子どもにとってとても大切だと言われています。なぜならば、自然と触れ合うことで五感を鍛えることができるからです。

子どもの発達の始まりは、お母さんのおなかの中です。指をしゃぶったり、羊水をなめたり、外の声を聴いたりすることで既に五感を鍛え始めています。嗅覚については出生時から機能し赤ちゃんは生まれた直後から母親の香りを識別し親密な絆を形成し始めます。

保育所では手で触れたり音を聞いたり脳や心の発達を促す重要な活動を随時取り入れています。例えば、①ツルツルどろどろの不思議感触を楽しむ色々な粘土・どろんこ遊び(触覚・視覚)、新聞紙びりびり・ぐしゃぐしゃ音遊び(聴覚)、お楽しみ会に向けて楽器遊び・手遊び歌(聴覚とリズム感)、戸外の散歩や自然探索では、風の冷たさや草花の匂い、葉っぱや落ち葉の質感などを全身で感じ取ります。給食では離乳食から始まり、嗅覚刺激は味覚と密接に関連し、両方が協働することで食物への興味や食事の経験をより豊かにしていくので、保育所給食は重要と位置づけています。